

- 最北支部で理事会・意見交換会
- 東北遊連定例会議
- 11/7POKKA 吉田講演

発行所 山形県遊技業協同組合 〒990-0057 山形市宮町5-10-19 電話023-615-6922 FAX023-615-6923
Eメール yamagata@zennichiyuren.or.jp HP http://www.yamagatayukyo.jp/

県 理 事 会

令和元年9月25日 最北支部管内の新庄市内ニューグランドホテルで開催

○協議事項

- ・健全営業大会の開催(案)
- ・第29回全国ファン感テレビCM制作・広報
- ・薬乱防止キャンペーン活動(案)及び依存症対策広報活動
- ・安心パチンコ・パチスロアドバイザー講習会開催(案)
- ・2020東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デー in やまがたの企画コンペ実施(案)
- ・少年野球教室の開催(案)ほか

○報告

- ・9月5日、6日開催の東北遊連定例会議等報告
- ・9月20日開催の全国理事会報告
- ・社会貢献活動
JR山形駅西エリアの安全安心対策のための防犯カメラ寄贈(案)
- ・共同購買事業者サントリービバレッジサービス(株)等の自動販売機の継続設置

井上理事長挨拶

最北支部で移動理事会を開催する趣旨は、理事会終了後に行われる最北支部管内の店長・責任者等の方々と意見を交えての意見交換会において、出席者の皆様から様々なご意見をお聞きし、組合の運営に反映するとともに、店長同士は常に営業の競争相手ではありますが、この難局を乗り越えるには垣根を取り払い、互いに協力し合うことも大事でありますので、その趣旨をご理解いただきたいと思います。

本日は、来年度の東北6県合同ファン感の開催等の協議事項があるので、積極的なご意見をお願いします。



司会進行
小山田事務長



議長

増井副理事長



○協議事項(全て可決)

1 健全営業大会の開催

令和元年11月7日(木)午後3時から
山形市十日町4-2-7 HOTEL CASTLE(キャッスル)大会の内容

- ・POKKA吉田氏の講話(約90分)
演題「遊技業界の喫緊の課題 半年後 その後」
- ・県警察本部生活安全全部参事官兼生活安全企画課長 佐藤景三氏の出前講座
演題「安全安心まちづくり」
- ・業務連絡

懇親会

- ・大会終了後、講演者等を囲んでの懇親会を開催しますので、組合員ホールの責任者の方もご参加下さい。

2 全国ファン感の県遊協CM制作及び広報実施

7月の「'19東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デー in やまがた」のアンケート結果や、昨年の全国ファン感のお客様の来店理由、さらに立入検査の時の聞き取りでお客様が「テレビCMを観てきました」との数字(声)が高いことを踏まえ、更なるファン拡大のきっかけをつくるため、組合では11月22日(金)・23日(土・祝)・24日(日)の3日間開催の全国ファン感もテレビCMを制作・広報します。放映日時、及び内容等は検討後組合員に周知予定です。幹事商社「そごう・西武」も新聞・テレビで広報します。

- ・新聞は、11月21日(木)山形新聞に県遊協の社会貢献活動を掲載
- ・テレビCMは、11月20日(水)～11月24日(日)の午前中で、さくらんぼテレビ15秒のCMを40本予定(現時点、放映時間未定)
- ・Webバナー広告Yahoo!JAPAN(YDN)
10月下旬より全国ファン感の賞品内容や抽選方法

(参加方法)等お知らせ

3 薬物乱用防止対策

「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」蛍光マーカーの配布による広報啓発活動

山形県遊技業防犯協力会(会長井上静夫)の社会貢献活動の1つに毎年薬物乱用防止を啓発するため、今年度も独自に「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」蛍光マーカー1,500本を作製し、令和元年10月下旬ころの午前7時から午前8時30分ころまでの間、山形県内JR主要駅4か所において、通学・通勤途中の中学・高校生、会社員等を対象に

蛍光マーカー

2色(ピンクとイエロー)

ストップ 薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。

山形県遊技業防犯協力会名入り

山形県覚醒剤等追放協議会名入り

を配布します。

今回は、特にギャンブル等依存症対策基本法の基本計画に基づく、18歳未満の者の入場禁止の徹底を図るため、両面シールの片面を利用して

18禁シールと18歳未満の方は入店できません

を制作して広報します。

例年同様、各支部組合員ホールの皆様是非ご参加下さい。改めて、協力依頼の文書を発出します。

4 安心パチンコ・パチスロアドバイザー講習会の開催

置賜支部 10月1日(火)午後1時30分～
南陽市勤労者福祉センター「ワトワセンター南陽」会議室
参加者16名

山形支部 10月2日(水)午後1時30分～県遊協会議室
3日(木)午後1時30分～同上
参加者32名

最北支部 10月4日(金)午後1時30分～ゆめりあ新庄
参加者8名

※ 最北支部は山形支部に参加可能です。

庄内支部 10月17日(木)午後0時30分～酒田市武道館
参加者16名
参加者 合計72名

責任者：渡辺専務理事

DVD視聴後、アドバイザーの留意点等説明

過去2年の受講者数等(ホールのみ)

平成29年度：241名 平成30年度：111名

安心パチンコ・パチスロアドバイザーは、ホールの要です。

5 「2020 東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デー in やまがた」の企画案コンペの実施

来年度の東北6県合同ファン感を、12月3日の県理事会において幹事商社を投票により決定します。

参加希望商社は、山形県遊技業協同組合にメール、FAX、電話などでご連絡下さい。

一定のルールに基づいたプレゼンテーションを実施しますので、お問い合わせください。

なお、来年度の東北6県合同ファン感は、5月8日(金)、9日(土)、10日(日)に決定しました。

6 少年野球教室の開催

今回庄内支部が担当します。

少年野球教室は、健全な精神を育成する目的で、少年(小学生)はもとより保護者や、監督・コーチ、地域住民と野球を通じて交流を深め、基本的な野球と家庭生活を指導するもので、株式会社ヤクルト本社東日本支店及びつばめスポーツ振興協会の協賛を得て、同協会に所属する元東京ヤクルトスワローズ選手を講師に迎えて開催します。

令和元年11月2日(土)午前9時00分から午後0時15分頃までの間、酒田市・松山多目的運動広場(所在地:酒田市山寺字見初沢64番地)(雨天の場合は、酒田市光ヶ丘野球場屋内練習場1塁側・3塁側)

つばめスポーツ振興協会講師は、元東京ヤクルトスワローズ選手7名で、坂巻豊氏(内野手)・赤井喜代次氏(捕手・内野手)・渡邊孝博氏(投手)・松岡弘氏(投手)・八重樫幸雄氏(捕手)・青木実氏(外野手)・宮城弘明氏(投手)です。

酒田市スポーツ少年団野球専門部会13チーム(酒田市・飽海郡遊佐町)で、130名~150名の小学5、6年の高学年を対象にしています。

組合員ホールの皆様で、野球に興味のある方や、少年野球の指導者、経験のある方など、是非ご参加下さい。

7 次回理事会の開催

令和元年12月3日(火)午後1時から

場所 組合会議室

参考 全国理事会 11月13日(水)

〇 報告

1 一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構の設立

令和元年11月1日法人組織。

2 遊技機の共同開発の取組

㈱オーイズミで「ドリームクルーン2」(型式名:Sドリームクルーン2CX)を、低価格で販売予定で、本機種は予約販売、10月7日の販売開始から10月18日までに千台以上の受注があることが実施の条件であります。

機種の特徴は、出玉数のスピードアップで短時間遊技、1回交換も可能、昔の一発台のようなものです。

販売価格はあくまでも1店舗価格で、2,000台以上はなく、2,000台限定。途中経過の予約状況は、メールや直接電話046-297-2115(直通)で情報収集してください。

なお、実機を各支部毎に展示しますので、ご覧下さい。

日時・場所は、9月25日県遊協発出文書に詳細を記載しています。

3 パチンコ・パチスロ依存問題への対応

パチンコ・パチスロ産業21世紀会では「遊技産業健全化推進機構に依頼する依存防止対策実施状況調査の調査項目について」警察庁との協議の結果、ホールにおける依存防止対策の実施状況調査の調査項目(案)が追加されました。現段階では案ですので、決定次第ご連絡します。

また、ホールが行う依存問題対策の具体的な実施内容は、要綱とは別に、ホールの管理者、マネージャー向けに「ホール向け依存対策実施規程(案)」を作成し、さらに、ホールの依存問題担当者向けには、同実施規程を簡潔にまとめた「マニュアル」を作成して、担当者がスムーズに対策を行えるよう配慮する予定です。

4 依存対策実施状況調査

本調査は、組合員ホールの依存問題対策の取組をより実効性のあるものにするため、現在の実態を把握することを目的に、2019年7月24日から9月17日まで実施し、その結果、全国的には回答率が79.35%でありましたが、本県の回答率は96ホール100%でありました。

組合員ホールの皆様には、ご理解とご協力ありがとうございました。

5 災害被災地組合に対する見舞金の支出

去る8月28日からの豪雨により、被害が甚大であった佐賀県下10市10町に災害救助法が適用され、全日遊連では、佐賀県遊協に対し20万円の見舞金を支出することとしました。

また、9月8日の台風15号により、千葉県内のホールに被害が発生しています。

被害状況については現在調査中です。

6 中古機流通協議会の開催結果

認定申請は、全商協及び回胴遊商ともに0件であります。ホール経営の悪化や保通協型式試験の適合状況などにより、新台購入が少なくなっており「販売」と比べ「チェーン店移動」の割合が一段と高くなっています。

また、全商協及び回胴遊商から、中古移動における新規機と旧規則機の割合は、ぱちんこ遊技機、回胴式遊技機ともに新規機が3割程度であります。

7 社会貢献活動

JR山形駅西エリアの安全安心対策のための防犯カメラ寄贈(案)の経過では、警察行政が山形市と協議中です。

8 共同購買事業者サントリービバレッジサービス(株)等の自動販売機の継続設置

禁煙ブース設置のため、ホール内の自動販売機を撤去せざるを得ない場合、共同購買事業者のサントリービバレッジサービス(株)・サンベンディング等の自動販売機は継続設置となるようご配慮願います。

9 障がい者雇用の促進

9月17日宮城県仙台市において障がい者雇用促進講習会が開催され、本県組合から7名の方が出席しました。

お忙しい中、ありがとうございました。

東北遊連定例会議において阿部理事長へ提案

1 全日遊連の運営について

(1) 警察庁との協議にシフト

全日遊連の専務理事をキーパーソンとした警察庁との協議にシフトした運営。

「街のぱちんこ店を守る」運営を強力に推進。

(2) 担当部署(者)の設置等について

経営環境が悪化の中、将来経営できる環境作りのため、現場の意見を取り入れられる現場目線に立った全日遊連の運営をするため、現場の意見や情報を集約する担当部署(者)の設置・配置を検討。

2 選挙への対応

県遊協組合の政治的中立の立場における事前研修会等の開催を提案。

3 広報の充実について

全日遊連の広報

現在、ギャンブル等依存症対策基本法に基づき、様々な対策を実施しているが、全日遊連として当業界は国民に寄り添った健全営業をしていることを強くアピールし、真に国民から支持が得られるよう広報の充実を図る。

※ 阿部理事長の回答については、直接県遊協まで連絡下さい。(担当:渡辺専務理事)

マルハン米沢店大瀧店長からパチンコ店受動喫煙対策の提案

1 提案内容

山形県、国(厚生労働省)の統計によると、山形県の喫煙率は全国平均より高い状況にあることから、完全分煙化になった場合、ユーザーの来店頻度は、約10%減少すると言われ、来店者数が減少するのではないかと危惧している。完全分煙化の周知及びこれまでタバコが嫌でホールに足が向かなかった人の呼び込みのためにも、ポスターの作成や、テレビCMによる広報等、組合主導で表現を吟味して実施の方向で検討していただきたい。

2 理事会における検討結果

結論は実施の方向です。広報手段はポスターが良いが、禁煙の方でこれまでパチンコをしたことがない方への外向けと、従来のお客様の内向けを考慮した内容のほか、パチンコ店のみが禁煙化との誤解の無いような内容を作成することに決定しました。また、理事会では「こういった提案をいただいたことに感謝します」と理事全員の意見であったことも追記します。

現在、事務局ではポスターの内容を熟慮している段階であり、組合員ホールの皆様のご意見も最大限尊重したいと考えています。自分の内容を全県下の組合員ホールに掲示されることを念頭にどしどしご応募下さい。

最北支部意見交換会

とき：令和元年9月25日午後5時30分～
 ところ：ニューグランドホテル（新庄市若葉町4-23）

出席者：組合員ホールの紹介（北緯から南緯の順）

- ZEST新庄店井上営業部長
- ZESTスーパーライト館矢木田店長
- 夢屋新庄店伊藤店長
- マルハン新庄店歌代店長
- ディスパス東根店奥山店長
- ダイナム東根店田村副店長



井上理事長あいさつ

井上理事長は「業界はもつとも厳しい環境にあります。店長同士は営業の競争相手ではありますが、互いに情報交換して皆で一致協力し、困難を乗り越えましょう。また、県民から親しまれるホール運営に努め、ホールのイメージアップを図りましょう」とあいさつしました。

本理事会開催の経緯は、理事長が「毎年1回理事会を各支部に移動し、終了後の意見交換会に支部管内のホールの皆様に出席いただき、皆様からの貴重な意見を組合運営に反映しましょう」との発案により始まり今回2回目となります。

開会のあいさつ

増井副理事長兼最北支部長

増井副理事長は「出席者の方には、忌憚のないご意見をお願いしたい」とあいさつしました。ダンディなマスクとスタイルで、マラソン、スキー等、何でもこなす熱血スポーツマンです。



中締め 大場理事

大場理事は中締めで、「意見交換会の有効性や、二次会でも互いにホールのために更なる意見を交わしましょう」とあいさつしました。今回の二次会では、一番盛り上げてくれた表の功労者です。残念ながら中締めの写真はありませんが、二次会のノリはみんなの目に焼き付いています。趣味はゴルフ、釣りです。写真左下に恰幅のいい男性が大場理事です。

徳宮理事
乾杯



専務理事の部屋



の何 しにし最の
 ス敵も徳た。出しま最後話乾
 クも宮席しにに話杯の
 ワ敵宮。者しに有からの
 ッな理者しよに有意から
 トス事全者う有義から
 、ポな事員者うと義な
 三ポせは、と話意
 桁ツス、山、川、陸、
 マンポーツマンです。能
 平気です。

の編集後記
 役員皆様の特技等の内容は、専務理事の独断で書かせていただきました。ご容赦下さい。

爽やかな空気を胸いっぱい吸いながら、涼やかな風を受け、海辺を走り抜ける。時には強い風を受け、汗をかき、斜度の高い山道に踏み続ける。道の境目が、山道に踏み続ける。無地の四角の風景に感動して写真を撮ったり、ちよつと休息して飲食したり、撮る物と出会ったり、心を豊かにして、走り終った後の達成感に言葉に言い表せない。9年前、サイクリングの魅力だ。90歳を過ぎた。サイクリングを始めてから、60歳以上の年齢に、ロードバイクを求め、暑さや汗を気にせず、県内の大会に参加する。季節も過ぎ、ロードバイクをやるには、絶好の季節になった。ロードバイクをやるには、絶好の季節になった。